

企業版ふるさと納税 図書資料購入事業

～ 香長小学校図書室の新しい仲間たち ～

①取組内容

本校では環境問題への積極的な取り組みを進めています。その一環として、玄関前にはSDGsの標語を掲げていつでも子どもたちが目にすることで環境意識を高めるよう努めています。特に、2017年からは香美市ご出身の男性からのご厚意により、ふるさと納税を通じて環境に関する本を寄贈いただいております。これにより、図書室の蔵書は大変充実し、日々の環境学習に大いに活用されています。

②取組にあたり工夫した点や注力した点

この取り組みでは、低学年から高学年まで、それぞれの発達段階に適した本を選書することに工夫を凝らしました。例えば、サケの放流に関する紙芝居の読み聞かせや、生活に欠かせないプラスチックごみが自然破壊を引き起こす現状とその改善策について学ぶ授業など、具体的な活動と結びつけています。豊かで便利な現代社会の代償として生じている環境問題について、小学校で深く学ぶ経験は、子どもたちが生涯を通じて環境への意識を持ち続ける上で、かけがえのないものとなると信じています。

③取組による効果

当初は聞き慣れない言葉であったSDGsも、玄関に掲げられた「人間や生き物がずっとくらしていけるような世界をつくるための目標です」という標語のもと、子どもたちの間に浸透しています。学校生活はもちろん、家庭においてもごみを分別する意識が習慣化されるなど、日々の行動に変化が見られます。

ふるさと納税による本の寄贈という、他校にはあまり見られないご支援に心から感謝するとともに、この取り組みは子どもたちにとって、清潔で心地よい暮らしの尊さ、そして他人や動物への思いやりを育む喜びをもたらしています。その成果として、令和5年には高知県より「高知環境絵日記」において【学校特別賞】を受賞することができました。また、令和7年にはエコクラブのグループの中で本校の児童がみごと金賞を受賞しました。

これからも地域の人々とともに、豊かな自然を守るための活動を続けてまいります。

← 当校は玄関にSDGsの標語を掲げて子どもたちの目に触れさせています



高知県より『環境絵日記』で学校特別賞を受賞しました



図書室に『福留文庫』として環境に関する本を展示しています
1年～6年の各学年に合った本を購入できています



2025年に、エコクラブの児童が金賞を受賞しました



低学年には紙芝居や絵本で自然を大切にする授業を行っています

